

被災市街地の復旧・復興の現場から

～東日本大震災を中心に、南海トラフ地震の事前復興まで～

第14回

適塾路地奥サロン

我が国は災害の絶えない国と言えます。2011年に東日本大震災が発生してから8年が経過しました。この間にも熊本地震や西日本豪雨により多くの被害が起き、さらには近い将来に南海トラフ地震が起きる可能性が高いと言われています。私は、長年、国の政策実施機関の立場から、阪神・淡路大震災以降の大きな災害の復旧・復興に携わりました。その経験をお話しさせていただくとともに、参加者の皆と意見交換ができればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

令和元年 **6月27日 (木)**

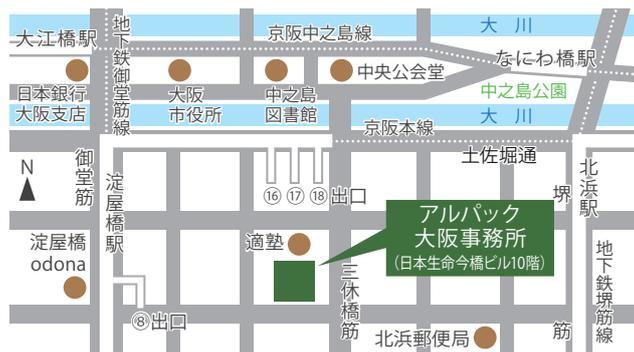
18:30～Start 定員先着30名・参加費無料

講師 **長坂泰之氏**

流通科学大学商学部マーケティング学科准教授



専門は流通政策論。横浜市立大学大学院都市社会文化研究科博士前期課程修了。地域活性化伝道師（内閣府）、タウンプロデューサー、中小企業診断士（経済産業省）、陸前高田市まちづくり戦略アドバイザー。1985年、国の政策実施機関である中小企業基盤整備機構（中小機構）奉職。中小企業診断士及びタウンマネージャー養成の研修企画・実習指導並びに、産業集積（商店街、共同店舗、まちづくり会社、卸商業団地、工業団地、中心市街地）のコンサルティングを担当。この間、阪神・淡路大震災、新潟県中越沖地震、東日本大震災及び熊本地震の商業集積の復旧・復興を支援。2019年4月から現職。



会場：アルパック大阪事務所 大会議室

※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申込方法 弊社ホームページ若しくは下記URLの申込フォームから**6/24 (月)**までにお申し込み下さい。右QRコードよりフォームのURL取得可能です。
<http://bit.ly/213bwa7>



※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、rojiokusalon.arpak@gmail.comまでメールして下さい。